

人はみな、
生かされて
生きてゆく。



更生保護ネットワーク

生は、「生」文字のモチーフで
「樹木の芽が伸びていくように、今を、そして未来を生きてゆく」様子を表現しています。



幸福(しあわせ)の黄色い羽根

犯罪や非行のない幸福で明るい社会の
実現を願うシンボルマーク



更生保護のイメージキャラクター
更生ペンギンのホゴちゃん

第65回 社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

社会を明るくする運動とは？

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が犯罪と非行の防止と立ち直りについて考え、それぞれの立場で力を合わせて犯罪や非行のない地域社会を築こうという国民運動です。

おかえり。 **おかえりサイト**

犯罪や非行をした人の立ち直りを支えている「更生保護」に携わる人・施設・取り組みについて紹介しています。

「絆」とは、糸を半分ずつ持つこと。

「おかえり。」に込められた思い
「更生保護」って何だろう？
「刑務所作業製品」も買ってみよう

おかえり 更生保護 検索 <http://www.kouseihogo-net.jp/okaeri/>

そのほか更生保護に携わるボランティアの紹介や様々な活動情報を掲載しています。ぜひ一度ご覧になってください。

更生保護ネットワーク 検索 <http://www.kouseihogo-net.jp/>

お問い合わせはお気軽に保護観察所まで

地域で活躍する更生保護ボランティアや“社会を明るくする運動”については、お近くの保護観察所までお気軽にお問い合わせください。



変えるためには？

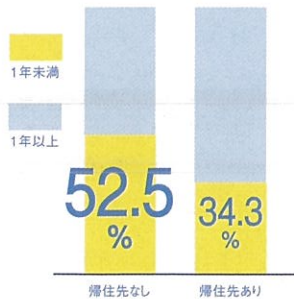
居場所がない

帰る場所がない
仕事がない
相談する人がいない

罪を犯した人も、反省と償いを経て社会に帰ってきます。彼らが立ち直りのために努力するのは当然ですが、社会に居場所がないがために再び犯罪を重ねてしまうという悪循環があることも事実です。

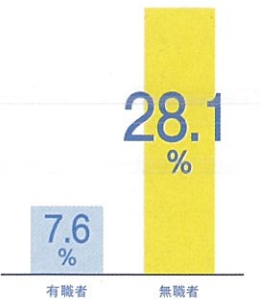
社会復帰

適当な帰住先の有無と再犯に至るまでの期間※1



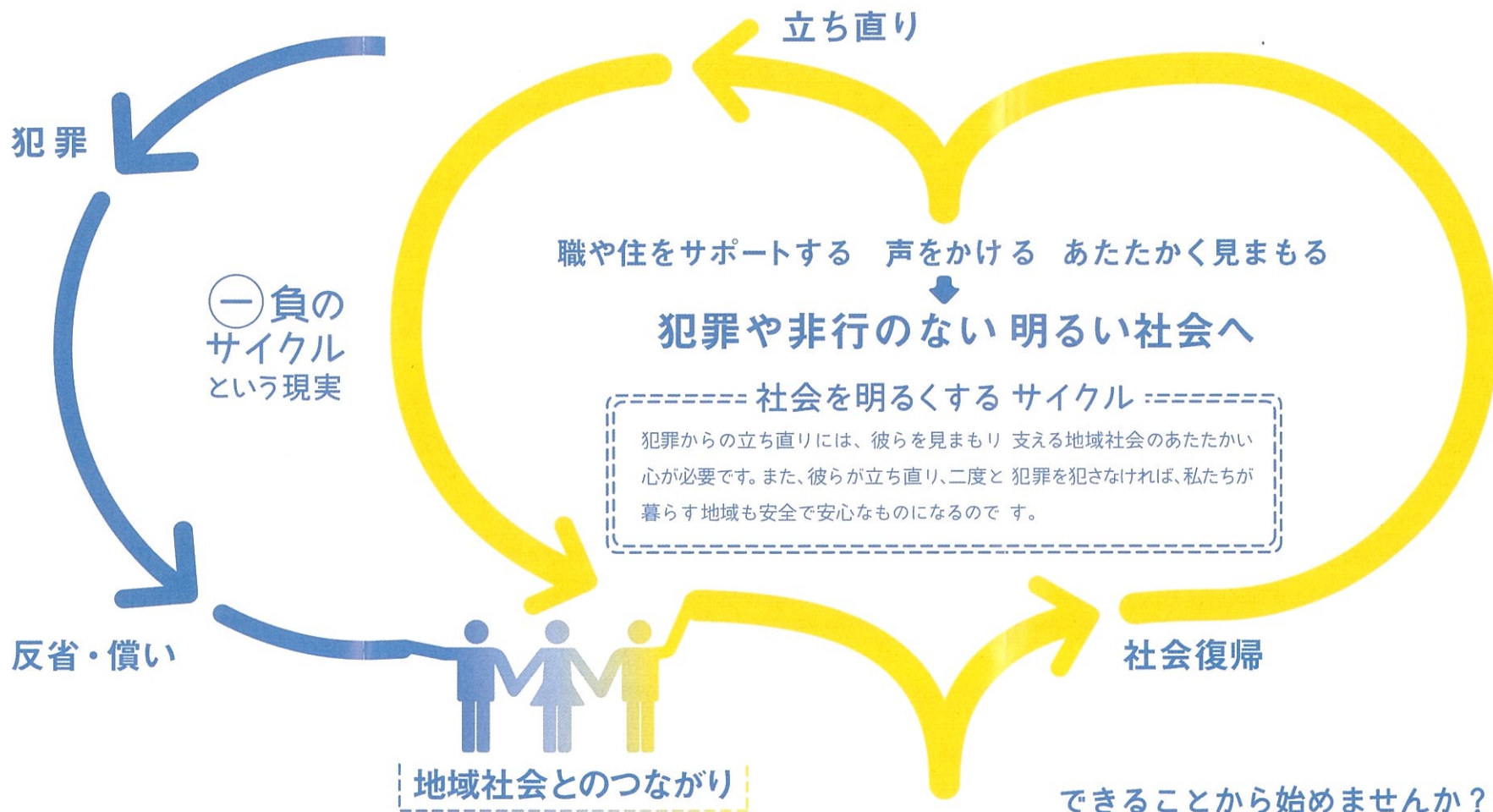
※1 平成24年に刑務所等に再入所した受刑者

保護観察終了時の職の有無と再犯率※2



※2 平成21年～平成25年累計

犯罪が起こるサイクルを 変えるのは、あなたのまなざしです。



立ち直りを支える“更生保護”

国とボランティアが力を合わせて、犯罪からの立ち直りを支えていくのが“更生保護”という活動です。全国で約26万人のボランティアが参加・協力しています。

立ち直りを支える人たち



できることから始めませんか？

犯罪からの立ち直りには、本人の努力はもちろんですが、周りの人の応援や地域の中に「居場所」があることが大きな後押しになります。立ち直ろうとする人を受け入れ、支える方法は様々です。何ができるかを一緒に考え、できることから始めてみましょう。

